

みんなで作る安全・安心なまち

セーフコミュニティ こおりやま



セーフコミュニティとは

セーフコミュニティとは、「けがや事故は、原因を究明することで予防できる」という理念のもと、市民の皆様と行政や関係機関、団体、組織等が協働して、安全・安心に暮らすことができるまちづくりに取り組む地域のことです。



2018.2.2
セーフコミュニティ国際認証取得



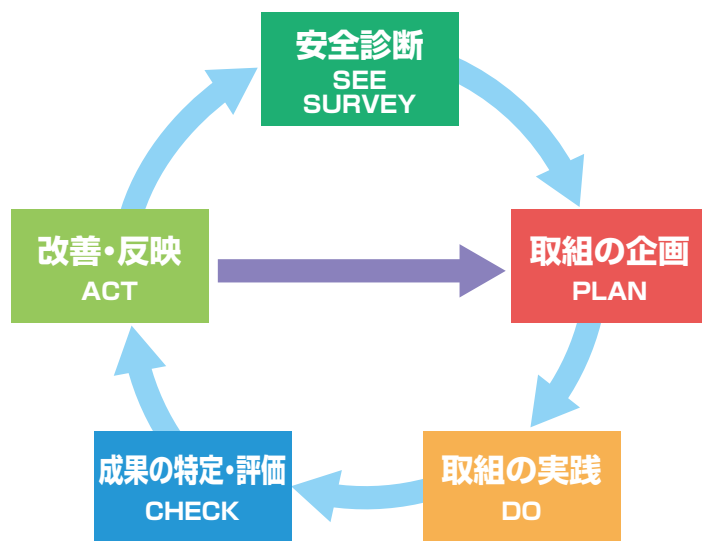
セーフコミュニティとは

●セーフコミュニティのキーワードは「協働」と「データ」

セーフコミュニティに取り組む上でのキーワードは、「**協働**」と「**データ**」です。

はじめに、けがや事故をデータから分析して、その原因を究明します。

そして、原因が分かったら、けがや事故を減少させるために必要な対策を考え、地域住民や団体、行政等が力を合わせて、その対策を実施することで安全で安心なまちを目指します。



科学的データに基づく継続的活動

セーフコミュニティでは、S+PDCAサイクルを活用し、科学的な根拠に基づく分析により予防活動に取り組みます。

住民、団体、行政が連携・協働して安全で安心なまちづくりに向けて、改善を加えながら活動を継続します。

●持続可能な開発目標(SDGs(エスディーゼーズ))とセーフコミュニティ

2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」は、経済・社会・環境をめぐる広範な課題について、全ての関係者の役割を重視し、「誰一人取り残さない」世界の実現を目指す国際目標です。

セーフコミュニティ活動の推進は、SDGsの達成に大きく寄与するものです。



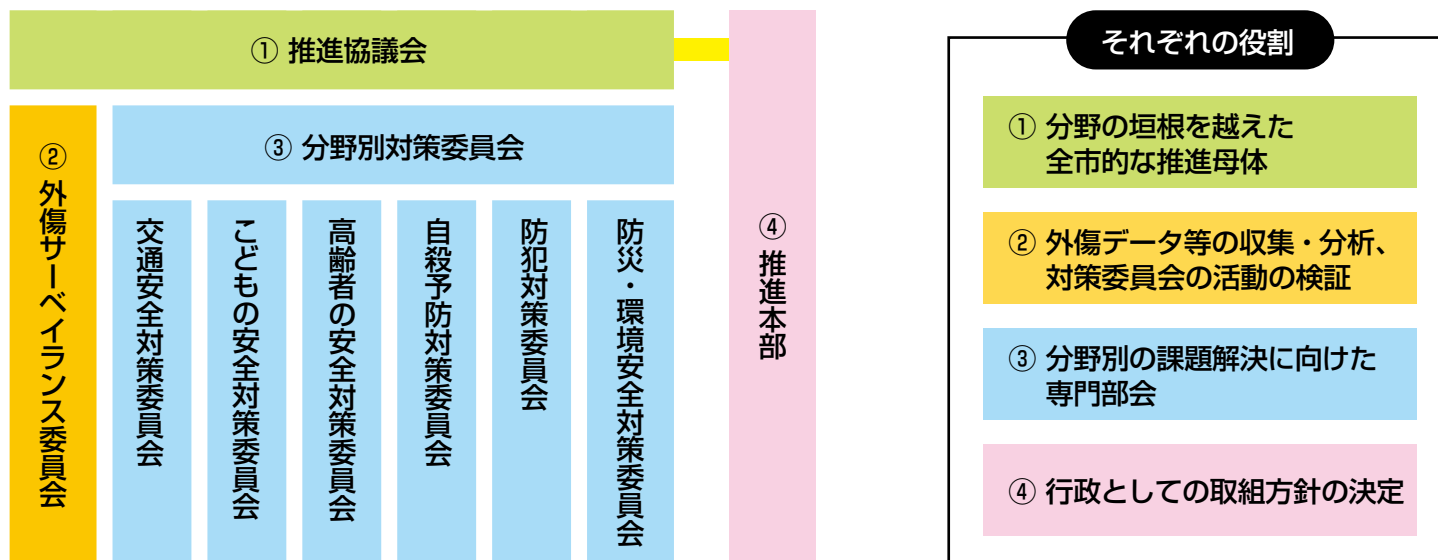
セーフコミュニティを活用しSDGsの目標へ向かって進んでいきます！



郡山市のセーフコミュニティ

●郡山市のセーフコミュニティ推進体制

郡山市では、地域の団体、機関など様々な分野の43団体で構成する郡山市セーフコミュニティ推進協議会(会長：郡山市長)を推進母体とし、6つの分野別対策委員会により具体的な活動を進めるとともに、外傷サーベイランス委員会がデータの収集や専門的な評価を行っています。



●郡山市セーフコミュニティのあゆみ

2014年	11月	セーフコミュニティ取組宣言
2015年	5月	推進協議会、外傷サーベイランス委員会設置
	7月	6つの分野別対策委員会活動開始
2016年	11月	認証審査員による事前指導
2017年	8月	認証申請書の提出
	11月	認証審査員による現地審査、認証内定
2018年	2月	認証取得(県内初、国内15番目、世界で391番目)
2019年	2月	認証1周年記念セーフコミュニティフェスタ開催

●郡山市セーフコミュニティの特徴

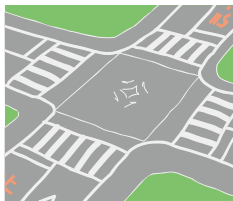
- 地区・地域におけるセーフコミュニティ活動の推進
- SNSを活用したセーフコミュニティ情報の発信
- 事業所との連携強化
- 連携中枢都市圏への活動の拡大
- セーフコミュニティ活動に取り組む団体等の表彰(セーフコミュニティ賞)

分野別対策委員会の取組をご紹介します

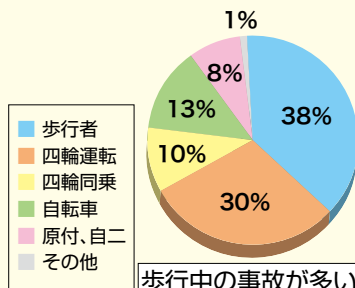
交通安全対策委員会

重点課題

- ① 高校生の自転車事故が多い
- ② 高齢者の事故は重傷になりやすい
- ③ 交差点での事故が多い

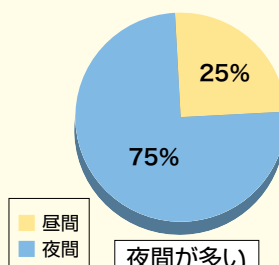


高齢者の交通事故
状態別死者数割合



歩行中の事故が多い

高齢歩行者の昼夜別
死亡事故割合



夜間が多い

高齢者は歩行中の事故が多く、時間帯は夜間に多いことを受け、反射材を活用するチラシを作成



夜間反射材活用啓発チラシ

やってみよう！セーフコミュニティ

☑ 夜道では反射材を活用しよう

歩行者が目立つ色の服装や反射材を活用することで、ドライバーはより遠くから歩行者を確認できます。自分の身を守るためにも反射材を着用しましょう。



☑ 危険予測運転を心がけよう

「前を走る自転車が後方確認をせず横切るかもしれない」「死角から人が飛び出すかもしれない」など危険予測をして運転しましょう。



こどもの安全対策委員会

重点課題

- ① 小学生～高校生の交通事故が多い
- ② 子どもに対する虐待がなくなる
- ③ 乳幼児のけがは、自宅及びその周辺と幼稚園、保育所が多い

緊急課題

子どもが巻き込まれる事件
子どもへの不審な声かけ事案が多発

防犯対策委員会と協働で対応を検討

声かけが多発した地域でパトロールを実施



子どもの見守りパトロール

やってみよう！セーフコミュニティ

☑ 住宅内の危険箇所を見直そう

例① ベランダ



子どもがベランダから落ちる恐れがあるため踏み台となるものを置かない。

例② テーブル上



テーブルクロスを引っ張ってしまい、重い物や食器を倒す恐れがあるので、なるべくテーブルクロスは使わない。

例③ 床など



子どもは何でも口に入れてしまうため、子どもの手の届くところには危ないものは置かない。(たばこ、くすり等)

高齢者の安全対策委員会

重点課題

- ① 高齢者の転倒が多い
- ② 高齢者の不慮の窒息が多い
- ③ 認知症の方の増加が見込まれる
- ④ 高齢者虐待が多い



高齢者に多い事故を防ぐためのチラシを作成



皆で楽しく「いっきいき百歳体操」転倒しにくい体づくりにつながるいっきいき百歳体操や、誤嚥(ごえん)防止につながるかみかみ百歳体操などの介護予防教室普及に取り組んでいます。

やってみよう！セーフコミュニティ

✓ 住宅内の整理整頓をしよう

転倒を防ぐため、「歩くところに電気コードを置かない」「新聞紙などすべりやすい物を床に置かない」など住宅内の危険箇所を見直しましょう。



✓ 認知症サポーター養成講座に参加しよう

認知症について理解し、正しい知識と対応を身に着けるため、講座を受講しましょう。定期開催日時等はこちらにお問い合わせください。

問:地域包括ケア推進課 電話:924-3561

自殺予防対策委員会

重点課題

- ① 働き盛りの男性の自殺が多い、若者の自殺が減らない
- ② 健康や経済問題が原因の自殺が多い
- ③ 相談窓口が知られていない
相談することが難しい、できない



パネル展示

福島県自殺対策強化月間(9月、3月)に合わせて実施。郡山市の自殺の現状やこころのケア、様々な相談窓口等の周知やパンフレット等の配布を行いました。

こころの健康に関するご相談は

- こころの健康相談(電話相談)
電話:024-924-5560
祝日除く水曜日9:00~16:00
- 郡山市保健所地域保健課
電話:024-924-2163
- 福島いのちの電話
電話:024-983-4343
- 社会的包摂サポート
LINE @yorisoi-chat

やってみよう！セーフコミュニティ

✓ 悩みごととは信頼できる人に相談しよう

悩みごとや不安なことは一人で抱え込まず、信頼できる人に相談しましょう。また、家族や友達が悩みを抱えていることに気づいたら、声をかけてあげましょう。



✓ ゲートキーパー養成研修に参加しよう

ゲートキーパーとは、悩んでいる方に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。研修に参加し、あなたの身近な人を守るために何ができるのか考えてみましょう。

問:保健所地域保健課 電話:924-2163



分野別対策委員会の取組をご紹介します

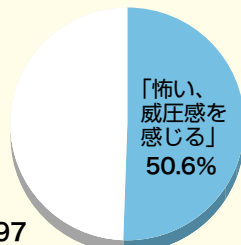
防犯対策委員会

重点課題

- ① 駅前の体感治安が悪い
- ② 住宅街の犯罪が多い
- ③ DVの相談窓口が知られていない、DVに対する理解が少ない



違法客引きに対する印象



n=2,197

「平成28年度 セーフコミュニティ市民意識調査」より(複数回答可)

違法客引きに対して、約半数が「怖い、威圧感を感じる」と回答(平成28年)



協力団体との協働で違法客引きパトロールの実施

市民意識調査で7割以上の方が「続けて欲しい」と回答(平成30年)

やってみよう！セーフコミュニティ

☑ DVについて正しく理解しよう

DVには、身体的暴力(ける、たたくなど)以外にも精神的暴力や経済的暴力なども含まれます。自分が受けていることがDVに含まれているかわからないときは、相談窓口にご相談しましょう。



☑ ながら見守りをしましょう

散歩やジョギング、花の水やりなど、みなさんが日常的に行っていることに防犯の視点をもって、こどもの通学路などの見守りをしましょう。



防災・環境安全対策委員会

重点課題

- ① 自然災害等の不安は大きい、防災意識は低い(備えまで至る人が少ない)
- ② 地域コミュニティが低下している(地域での防災体制が不十分)
- ③ 労働者の災害が多い(農作業中のけがや事故が多い)



総合防災訓練(消火体験等)



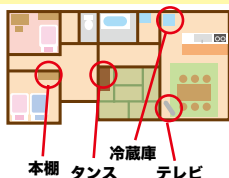
地域防災マップの作成

防災意識の高揚を図るため、地域防災マップの作成や総合防災訓練を実施

やってみよう！セーフコミュニティ

☑ 家庭内の危険箇所を見直してみよう

玄関等の避難経路に転倒する家具はないか、大きく倒れやすい家具はないか等、確認をしましょう。



☑ 火災警報器を設置、点検しましょう

逃げ遅れによる死傷者を防ぐ火災警報器は10年に一度を目安に点検・交換が必要です。ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をしましょう。



お知らせ

●ツイッターで安全・安心情報発信中

「セーフコミュニティこおりやま」のツイッターアカウントにて安全・安心につながる情報やセーフコミュニティ活動の取組事例などを紹介しています！アカウントをお持ちの方は、ぜひフォローをお願いします！



●セーフコミュニティ活動推進事業所を募集しています！

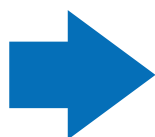
郡山市内で安全・安心に関する活動に取り組んでいる企業・団体・事業所を募集しています。登録いただいた事業所は、市ウェブサイト、セーフコミュニティ通信などに掲載し、事業所の安全・安心活動をPRします！皆さまのお申込をお待ちしています。



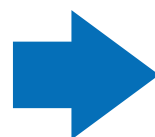
※ 詳しくはこちら



メール、FAX、郵送、持参
市ウェブサイトからも
申込可



推進事業所ステッカーを
交付します。



令和3年4月30日まで
に報告してください。

●セーフコミュニティについてご説明します！

「きらめき出前講座」

郡山市では、セーフコミュニティへの理解促進のため「きらめき出前講座」を行っております。

説明時間は、10分程度から120分程度まで幅広く対応し、集会所や会議場、スポーツ大会の会場など、人数に関係なくどんな場所にでもお伺いして、セーフコミュニティについてお話させていただきます。

詳しくは、郡山市 市民部 セーフコミュニティ課(電話924-2151)まで、お気軽にお問い合わせください。





広告

郡山自動車学校
Koriyamazidoshagakko

郡山産業機械講習所
Sangyo Kikai Kousyujo

郡山市田村町金屋字マセロ53 Tel.024-944-0440
info@koryamazidoshagakko.co.jp

広告

あったかいね、この学校

LICENSE



DRONE

富久山自動車学校 TEL.024-922-8070 FAX.024-931-6262
http://www.fds.ne.jp/ info@fds.ne.jp

広告



一般財団法人
太田綜合病院

太田西ノ内病院

救命救急センター
地域災害拠点病院

太田熱海病院

救急告示病院
人間ドック（健診）

広告

★郡山市 セーフコミュニティ賞 受賞★

公益財団法人

星総合病院

★子ども達の安全・安心と

地域住民の健康を守ります★



〒963-8501 郡山市向河原町159番1号 TEL:024(983)5511

広告

地域と共に歩むエスピーグループ



自動車部品・用品・整備用機械工具・中古部品
ウィンドフィルム施工・リペア・エーミング



株式会社 **エスピー商会** TEL 024-945-1780



Yellow Hat



株式会社 **パルネット福島**



郡山南店 TEL 024-947-2340
白河店 TEL 0248-27-2800

auショップ

郡山南 TEL 0800-700-2196

セーフコミュニティの情報は

郡山市 セーフコミュニティ

検索

発行／2020年3月

郡山市 市民部 セーフコミュニティ課

セーフコミュニティ推進室

電話 024-924-2151 FAX 024-921-1340

印刷／株式会社 坂本印刷所

